



ロータリー：
変化をもたらす

越谷南ロータリークラブ

会報

第2137回
2018.2.22

赤松会長テーマ：ひかり射し込む 会運営 みんなと共に

【点鐘】

【ロータリーソング斉唱】

【ゲストビジター紹介】

『家電まるごと本舗』 菊池 かおり 様

『e-収納』 渡邊 眞理 様

【会長あいさつ】

赤松 則宏 会長

皆さんこんにちは。私は二回連続で例会を欠席し大変ご迷惑をお掛けいたしました。

2月8日の欠席は台湾関係の新春互礼会があり互礼会の運営責任と言う立場から例会の会長挨拶を副会長の大熊進会員にお願いをし、2月15日は突然体調不良となり、欠席しました。小林パスト会長の素早い機転で直前パスト会長の瀬尾会員が得意分野の雪原に関するお話を下さったとの事で感謝いたします。

さて、日本国内は金・金・金。まさに冬季オリンピックで湧いております。

オリンピックは1863年-1937年時代のフランス人教育者ピエール・ド・クーベルタンが古代オリンピックを復興させ、近代オリンピックの基礎を築いた創立者であるといわれています。彼は思想的には右派に属し、ヒトラーを崇拜していたとも言われますが、オリンピックは勝つことでなく参加することにこそ意義があると定義したことはあまりにも有名です。しかし、国を代表して競技として闘う以上は、そこに政治的要素が入り込み、公平な審判が出来ない現状があります。

フィギアスケートにて金メダルの羽生選手、銀メダルの宇野選手の得点を超える評価を中国人選手に中国審判が与えたと問題視されています。

この事に憤りを感じますが、昨今の私は何故か中国側に立たざるを得ない環境になりつつあります。なぜかそれは家内が吉林省出身であるからでしょう。



【幹事報告】

石川 勝利 幹事

1. 国際ロータリー第2770地区 青少年奉仕部門 国際ロータリー第3750地区 韓国青少年交流 訪日団受け入れの御礼
2. 国際ロータリー第2770地区よりインド第3000地区からVTT6名の職業訓練事業として来日することになり、3月8日から13日まで滞在します。ご興味のある方はご連絡下さい。
3. ロータリーの友地区代表委員会
ロータリーの友の会 地区委員より特集記事の掲載のお願いがきております。



【委員会報告】

次年度幹事 中村 直弘 委員

3月1日(木)第1例会終了後、第3回非選理事会を行います。理事役員・45周年実行員会様はご出席願います。



テーマ ～未来を見据えて～

近年、ITやAI技術、そしてロボット化の発展に伴い、今後10年間で、今ある職業の半分が無くなるとも言われております。過去の成功事業を振り返りながら、今後起こるであろう未来年表をもとに、今、会社がどこへ向かうべきなのか？また、私達ロータリアンは何をすべきか？今後の事業を考えるきっかけとなるでしょう。

- IT インターネットなどの通信とコンピューターとを駆使する情報技術
 VR コンピューター上に人工的な環境を作り出し、あたかもそこにいるかのような感覚を体験出来る技術

向島工業高校から金型産業に身を投じました。当時はバブル時代で会社も儲かり、お給料もたくさんいただきました。次々に新しい機械・技術・インターネットが普及するにつれて、その業界に不安を覚えました（技術の海外流失等）。今後、この国未来を創造しながら、高齢化・単身化・女性の社会進出によって、今の便利屋が将来必要になる思い、起業をいたしました。



起業してみますと、思ってもいないような依頼が多く寄せられました。デート・夫婦喧嘩仲裁・相撲・サンタ等々。メディアにも取り上げられました。さらに今後必要になる事業で、孤独死の増加による遺品整理事業も始めました。過去から今後起きる事を想像しますと、ロボット・高速道路・サプリメントが現実となっております。コンビニによる24時間営業やミネラルウォーターを買う時代にみられるように、企業によって人間の生活が変化していきます。更に、今後はなくなる産業が想像できる。郵便・タクシー等々。但し、時代によって必要とされるものもあります。東京オリンピック開催による建築産業・高度成長下における老朽化したインフラの再構築（特殊塗装）・ITO等の産業は今後必要とされます。VRの技術は衣食住の観点から、病院食を大きく変える事が期待できます。視点を変えて、今後40年で私たちの環境がどのように変わるか想像してみると、労働

条件にある000ハラスメントで皆さんが訴えられる可能性があります。IPS細胞にも大きな可能性があります。（細胞の3Dプリンター作成）またマイクロチップや個人情報を体に埋め込み、人間が管理される時代が来ます。スマホの履歴で自身の行動が把握されたりします。

このような時代にロータリアンとして何をすべきか、あるCMを通じて次の世代に何を残すのか考えますと、米山財団のこのワードが当てはまります。

将来の日本に道は平和しかない、その平和日本を世界に理解させる為には、アジアの国々から一人でも多くの留学生を日本に迎え入れて、平和日本を肌で感じてもらうほかない。米山校友会でも多くの卒業から日本を理解してもらっている。これから先の未来の為に、今から出来ることに取り組んでいきたいと感じています。

【スマイル報告】

お陰様でスマイル	22件	47,000円
累計		1,094,352円
ありがとうございます		

【出席報告】

例会日	平成30年 2月 22日		
会員数	51名	出席	22名
出席免除者	3名	欠席	26名
出席率	45.8%	前々回MU	10名
MU修正率	76.0%	会報担当：和田	

————— クラブプロフィール —————

- 【姉妹クラブ】 国際ロータリー第3460地区
台中南区扶輪社（中華民国台中市）
- 【友好クラブ】 国際ロータリー第2520地区
宮古東ロータリークラブ
- 【例会日】 毎週木曜日（PMO：30～1：30）
- 【例会場・事務局】 〒343-0842
越谷市蒲生旭町10-14 中野ビル2階
TEL 048-987-5761
FAX 048-987-5762
E-mail info@koshigayasouth-rc.jp